

QUALIFYING NEWS FLASH

Round
1



予選速報 2009 全日本選手権フォーミュラ・ニッポン 第1戦 2009年4月5日(日) 富士スピードウェイ

発行人/編集人:
株式会社 日本レースプロモーション
〒102-0047 東京都千代田区九段南2-3-25

www.f-nippon.co.jp

Take Free
ご自由におとりください

平手晃平 (ahead IMPUL) が初ポールポジションを獲得 2位・伊沢と共に2年生コンビが決勝レースを最前列からスタート



4月4日(土)、全日本選手権フォーミュラ・ニッポン開幕戦・予選が午後1時45分より1時間に渡り行われ、今季参戦2年目となる若手のNo.20 平手晃平 (ahead IMPUL) が、フォーミュラ・ニッポンで自身初となるポールポジションを獲得した。

Q1では伊沢がトップタイムを記録

予選方式は昨年と同様のノックアウト方式。心配された雨は降らず、曇りのコンディション。予選第1セッション(Q1)は20分間で行なわれた。まずピットを後にしたのは、No.41 伊沢拓也 (DOCOMO DANDELION)、No.7 国本京佑 (Team LeMans)、No.48 立川祐路 (CERUMO/INGING)。国本、立川、大嶋はそのままアタックをする。他がアタックに入ったのは、残り時間が約6分半。チェッカー間際にトップタイムをマークしたのは、伊沢だ。平手、No.2 プノワ・トレイユ、松田次生のLAWSON IMPUL勢が続く。ここで敗退した



のは、大嶋と立川。残る11台が第2セッション(Q2)へと駒を進めた。

10分間のインターバル後、午後2時15分からQ2が始まる。ここでも国本と伊沢が真っ先にコースイン。伊沢はやはりタイヤ慣らしだけでピットイン。このころから気温/路面温度が徐々に下がったため、残り約7分で残るマシンが続々コースインし、タイムアタック。ここでトップタイムをマークしたのは松田。平手、No.31 ロイク・デュバル (NAKAJIMA RACING) が続いた。僅差で第3セッション(Q3)進出を逃したのは、国本とNo.40 リチャード・ライアン (DOCOMO DANDELION)、No.10 塚越広大 (HFDP RACING) だった。

Q2トップの松田がトラブルで8位に沈む

再び10分間のインターバルを経て、Q3が始まったのは、午後2時35分。セッション開始から3分で、ほとんどのマシンが続々コース

に入った。この頃、ピットでブレーキパッドの取り替え作業を行っていたのは松田。Q2のアタック後に、ブレーキパッドが傷むで利かなくなったため、メカニックが総出で交換。ようやくコースインしたのは、残り時間が4分半。ぎりぎりアタックできるかどうかという状況だ。その間に、他のドライバーは次々にアタック。ここでチェッカー目前にトップに立ったのは、トレイユ。だがその直後、1分24秒653というトップタイムを叩き出したのは平手だった。コントロールラインでチェッカーが提示された時点で最後のアタックをしていた伊沢が、2番手タイムをマーク。平手とトレイユの間に割って入り、昨年の開幕戦と同様、フロントロウにつけている。以下、4番手にNo.36 アンドレ・ロッター (PETRONAS TOM'S)、5番手にNo.32 小暮卓史 (NAKAJIMA RACING)、6番手にデュバル、7番手にNo.8 石浦宏明 (Team LeMans) と続き、アタックし切れなかった松田が8番手という予想外の結果に終わっている。





3rd: ブノワ・トレルイエ LAWSON TEAM IMPUL / #2

まずはポイントを確実に取りたい

予選Q1は、すごくクルマが良かった。でも、トラクションが足りなくてセットアップを変えたら上手いかわなくて。Q3は元に戻した。まだ完璧じゃないね。レースでは、まず完走しないと。あとはスタートで誰かを押し出さないように(笑)。もちろん、ベストを尽くす。ただ、実際に誰もこのクルマでロングランしていないし、タフなレースになると思うし、色々なことが起こると思うので、まずはポイントを確実に取りたい。



4th: アンドレ・ロッテラー PETRONAS TEAM TOM'S / #36

4番手というポジションは決して悪くない

クルマのバランスは悪くない、ダウンフォースもある。だけど、このダウンフォースが急にどこかへ行っちゃう(笑)。09タイヤはグリップしにくいし、たくさんスライディングするし、コントロールもしにくい。でも、それをコントロールするのは嫌いじゃないし、むしろ楽しんでるよ。全体的にはもう少しクルマを上げられるだろうし、4番手というポジションも決して悪くない。2列目からいいスタートを決めるよ。



5th: 小暮 卓史 NAKAJIMA RACING / #32

もうちょっといけると思った。悔しい

セッティングを進めるにあたって難しいところがありました。もうちょっといけると思ったんですが、悔しい。朝のフリー走行での合わせ込みがうまくいかなかったこともあってか、予選にもそれが響いたかもしれません。別に他のクルマにひっかかったわけでもないし。ただ、最後のセッションはフロントタイヤの温まりが悪かったですね。でもそれはみんな一緒です。悔しいなあ。ポールを獲得したと思うのに。

Row! 2009 Formula NIPPON should be an exciting race!

新生・フォーミュラ・ニッポン開幕戦。予選もフレッシュ・ドライバーが躍進! さあ、決勝ではどんな展開が待っているだろうか!?



32 小暮 卓史
NAKAJIMA RACING
Qualify 1: 1'25.609
Qualify 2: 1'25.261
Qualify 3: 1'25.187
Ave.: 192.832km/h



8 石浦 宏明
Team LeMans
Qualify 1: 1'25.213
Qualify 2: 1'25.098
Qualify 3: 1'25.572
Ave.: 191.965km/h



7 国本 京佑
Team LeMans
Qualify 1: 1'25.519
Qualify 2: 1'25.507
Qualify 3: -
Ave.: 192.111km/h



10 塚越 広大
HFDP RACING
Qualify 1: 1'25.881
Qualify 2: 1'25.718
Qualify 3: -
Ave.: 191.638km/h



48 立川 祐路
CERUMO/INGING
Qualify 1: 1'26.270
Qualify 2: -
Qualify 3: -
Ave.: 190.411km/h



31 L.デュバル
NAKAJIMA RACING
Qualify 1: 1'25.209
Qualify 2: 1'24.838
Qualify 3: 1'25.359
Ave.: 192.444km/h



1 松田 次生
LAWSON TEAM IMPUL
Qualify 1: 1'25.180
Qualify 2: 1'24.697
Qualify 3: 1'26.641
Ave.: 189.596km/h



40 R.ライアン
DOCOMO TEAM DANDELION RACING
Qualify 1: 1'25.779
Qualify 2: 1'25.612
Qualify 3: -
Ave.: 191.875km/h



12 37 大嶋 和也
PETRONAS TEAM TOM'S
Qualify 1: 1'26.116
Qualify 2: -
Qualify 3: -
Ave.: 190.752km/h

予選日: 2009年4月4日(土)
天気: 曇り
路面: ドライ
予選通過: 1'30.673 : 107%

Round 1 FUJI TOPIC

初の実戦! オーバーテイクシステムはどう使われるのか!?

開幕戦・決勝レースで初めて実戦使用されるオーバーテイクボタン。このボタンをドライバーたちはどのように活用しようと思っているのか? まず予選3番手だったブノワ・トレルイエは言う。「間違いなくフォーメーションラップでは使わないよ(笑)。使うとしたら富士ではやっぱりストレート。でも、オーバーテイクボタンを使うと回転は上がるけど、その分1コーナーでのブレーキは若干手前になるんだよね。だから、実際にはなかなか使い方が難しいと思うよ」

一方、ポールの平手はまた違う意見だ。「そうですね。スタートでトップに立った場合は、1周して戻ってきたストレートとか、ピット作業を終えた次の周とか。いずれにしても、タイヤが新しい時に使うのが差をつけるにはいいんじゃないかと思いますね」。他のドライバーは活用するのか、こも決勝の見どころと言えよう。





株式会社 ニコン
株式会社 ニコン イメージング ジャパン

At the heart of the image



PIAA MOTOR RACING PROJECT JAPAN
PRIDE AND CONFIDENCE IN PEOPLE AND PRODUCTS



モータースポーツの
リーディングペーパー

Formula
NIPPON'09



購読のお申し込みは

0120-026-999

FAX 0120-026-993

http://www.chunichi.co.jp/chuspo/



1ヶ月 2,955円 1部売り 120円

東京中日スポーツ

本紙への広告掲載のお問合せは:



株式会社 日本レースプロモーション
〒102-0074 東京都千代田区九段南2-3-25
03-3237-0131
http://www.f-nippon.co.jp

編集制作: SIM co., Ltd./JRPオフィシャルフォトグラファー: 小林稔、大西靖、田村弥
撮影機材: Nikon D3, D3X, NIKKOR Lenses

Lap up Formula NIPPON!

Entertainment

11:30-12:10 ピットウォーク

大人気のピットウォークマシンを間近で見たり、憧れのドライバーからサインをもらったり、キャンギャルを撮影するのもいいかも。8:00よりメインスタンド下Bゲートでチケットを販売。参加料金2,000円



11:30-12:10 (ピットウォーク時) 第2回日本一速く走る男女決定戦

1周4,563mのレーシングコースを自分の足で走ってみませんか? 脚力に自信のある方であれば誰でも参加可能。男子、女子、子ども各クラス1~3位入賞者に豪華賞品も。6:30~10:00総合案内所にて受付。参加料金: 無料

イベントステージ

ドライバートークショー

フォーミュラ・ニッポンドライバーが開戦にける意気込みやプライベートな話などを披露。初参戦の新人ドライバーのトークに注目です。



レースクイーンステージ

富士スピードウェイイメージガール“クレインズ”や各チームレースクイーンのPRショーや楽しいファンサービスをお楽しみください!



イベントステージタイムスケジュール[4月5日(日)]

09:00-09:25	FNチームレースクイーン・キャンギャルオンステージ
10:25-10:40	FSWイメージガール“クレインズ”オンステージ
12:20-12:40	ドライバートークショー ルーキー3人衆登場!
13:00-13:25	FNチームレースクイーン・キャンギャルオンステージ
13:45-14:10	日本一チョロQをまっすぐ走らせる子供決定戦(2回目)

イベント広場

高木プランニングカート教室

レーシングドライバー高木虎之介がプロデュースする小学生対象のカート教室。モータースポーツの楽しさを体感しよう。終日開催。希望者は長袖、長ズボン、運動靴を持参の上、保護者同伴。参加料金: 1,000円

ミニスロットカーコーナー

コントローラーを手に電極の付いた溝に沿って模型サイズのマシンを走らせるスロットカー。大人から子どもまで楽しめるゲームです。参加料金: 無料



第1回日本一チョロQをまっすぐ走らせる子供決定戦

チョロQを誰が一番まっすぐに走らせることができるかを競う、国内初?イベントです。参加料金: 無料

キッズスクエア

エアートランポリン“ふあふあ”などを備えた、お子様が思いっきり体を動かして遊べるスペースをご用意しました。終日開催。参加料金: 無料



未来のトップドライバーの走りを見よ! フォーミュラチャレンジ・ジャパン



フォーミュラチャレンジ・ジャパン(FCJ)は、2006年、トヨタ、ニッサン、ホンダの自動車メーカー3社が協力して創設した新しいジュニア・フォーミュラカーレース。その理念は「世界で活躍する有能な若手ドライバーの発掘と育成」および「日本のモータースポーツの裾野を広げ

る」にあり、FCJでは、参加車両がワンメイクであるばかりか、独自の改造を一切禁じた管理下に置かれます。セッティングまで同一の車両を用いることでドライバーのテクニックが浮かび上がり、分析とトレーニングの効率性が上がると共に、優劣も明らかになります。

シリーズを通して優秀な成績を収めた選手には、上位カテゴリー(F3相当)へステップアップするためのスカラシップが与えられ、これまでに全日本F3選手権やフォーミュラノー英国選手権へドライバーを送り出してきました。若いレーシングドライバーが腕を磨き、その才能を証明してトップカテゴリーへ進出するための近道がFCJです。

Support races result (top10)

全日本F3選手権第1戦決勝結果

Po No	Driver	Machine	Time/Gap
1	36 井口 卓人	PETRONAS TOM'S F308	26'08.401
2	1 M.Ericsson	PETRONAS TOM'S F308	-0.036
3	37 國本 雄資	PETRONAS TOM'S F308	-4.747
4	2 K.Cozzolino	TODA FIGHTEX	-6.861
5	62 藤原 宏紀	DENSO-ルボ-ゼF308	-24.674
6	33 岩崎 祐貴	イワスキングストリーF308	-26.894
7	12 安田 裕信	ThreeBond	-27.731
8	18N 関口 雄飛	EBBRO AIM F307	-30.353
9	8N 小林 崇志	HFDP RACING	-35.963
10	22N 千代 勝正	NDP EBBRO	-36.262

周回: 15周/天候: 曇雨/コース: ハーフウェット/参加16台

FCJ第1戦決勝結果

Po No	Driver	Machine	Time/Gap
1	4 佐々木 大樹	NDP オートバックスFCJ	25'50.133
2	16 蒲生 尚弥	FTRS FCJ	-1.247
3	1 中山 雄一	FTRS RAJAS FCJ	-5.181
4	13 川村 和希	プロジェクトKK	-10.725
5	18 大谷 涼	タカギプランニング FTRS	-11.240
6	12 松本 武士	NDP プロバイル FCJ	-13.181
7	10 朱 龍雄	Dragon Knight	-14.412
8	3 金井 亮忠	FTRS-チームNATSFCJ	-15.095
9	17 三浦 和樹	HFDP/SRS スカラシップ	-17.956
10	15 飯野 竜也	NDP FCJ	-21.599

周回: 15周/天候: 曇り/コース: ドライ/参加18台

ホンダエキサイティングカップワンメイクレース2009

〜シビックシリーズ〜東日本シリーズ第1戦予選結果

Po No	Driver	Machine	Time
1	55 山口 吉明	ミタM-TECSPMμFD2	1'58.486
2	8 伊藤 博之	DRAWING MS-μ FD2	1'58.548
3	24 Takamori.com	NUTECインパルスCIVIC	1'58.709
4	72 小川 鉄也	オートバックスμDXLμFD2	1'58.752
5	813 ヒストン西沢	J-WAVE CIVIC ED	1'58.969
6	68 並木 重和	ENEOSDDニイザCIVIC	1'58.988
7	26 吉田 一久	エンドレスチームサヤマFD2	1'59.012
8	92 青柳クニシ	アークテックCGWコースシビック	1'59.821
9	70 小林つねはる	BOSS-HKSメックカVシビック	2'00.049
10	78 吉橋 孝之	スノコムカース市川北宮城FD2	2'00.123

天候: 曇り/コース: ドライ/参加14台

Information media

Find your Style J SPORTS



J SPORTSでは今年もFormula NIPPONの生中継。全国にリアルタイムでレースの臨場感をお届けします(一部デイレイ放送)。対談特番もお見逃し無く!

4/5(日) 14:00~ 第1戦 決勝 富士スピードウェイ 生中継 J sports 1
4/5(日) 20:00~ 第1戦 決勝 富士スピードウェイ 録画放送 J sports 1
4/6(月) 23:45~ フォーミュラ・ニッポン2009 松田×小暮 最速対談 J sports 1
○番組ホームページ: http://www.jsports.co.jp/tv/motor/f_nihon/



激走!GT

「激走!GT」では、SUPER GTだけでなくFormula NIPPONの情報もゲットできるぞ!

毎週日曜日 17:30~18:00 テレビ東京系6局で好評放送中!
TX系列6局ネット: テレビ東京、テレビ大阪、テレビ愛知、テレビ北海道、テレビせとうち、TVQ九州
○番組ホームページ: <http://www.tv-tokyo.co.jp/gt/>

F-PROJECT

NTT docomoのフォーミュラ・ニッポン通信実験サイト。車載映像とテレメトリデータを配信します。○番組ホームページ: <http://www.f-project.tv/>

Motorsports Channel



ケータイでライブタイムで走行中の全車両の順位、ラップタイム、ピットインの情報をリアルタイムでチェック! レースをより面白くする情報満載です。

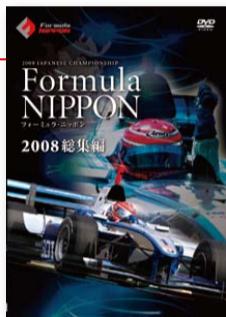
DVD

2008 Formula NIPPON 総集編 絶賛発売中!

2008年の熱戦を振り返る。松田、小暮のオンボード映像、星野監督のインタビューも収録。

¥3,990(税込)。

全国のローソン、Loppi、J sportsオンラインショップ(<http://shop.jsports.co.jp/>)、その他取扱店でお買い求めください。



2009年全日本選手権
フォーミュラ・ニッポン第2戦
鈴鹿サーキット

同日開催 2009年全日本フォーミュラ3選手権 第5戦&第6戦
2009年フォーミュラチャレンジ・ジャパン 第3戦&第4戦
ホンダエキサイティングカップワンメイクレース 2009
シビックインパルスシリーズ 第3戦/シビック西日本シリーズ 第3戦

5/16 SAT 予選日
5/17 SUN 決勝日

前売観戦券(2日間有効) 大人5,500円 中高生1,600円/ペア10,000円
パドックパス(2日間有効): 6,000円/パドックバス(3歳~小学生): 1,500円
ピットウォーク券: 各日6,000円(3歳~小学生は無料)
当日券: 決勝日6,500円/予選日1,600円(遊園地入園料)

主催: タカギプロジェクト(GSS)、最高モータースポーツクラブ(SMCC)、株式会社モビリティランド、株式会社
認定: 国際自動車連盟(FIA)、社団法人日本自動車連盟(JAFA) 協賛: 東京電力エナジーホールディングス、日本郵政
認定: 日本レースプロモーション(JRP)

2009 フォーミュラ・ニッポン年間スケジュール

Rd.	Date	Driver	Machine
Rd.1	4/4,5	富士スピードウェイ	
Rd.2	5/16,17	鈴鹿サーキット	
Rd.3	5/30,31	ツインリンクもてぎ	
Rd.4	6/27,28	富士スピードウェイ	
Rd.5	7/11,12	鈴鹿サーキット	
Rd.6	8/8,9	ツインリンクもてぎ	
Rd.7	8/29,30	オートポリス	
Rd.8	9/26,27	スポーツランドSUGO	

Flash of Revolution
革新の閃光-“FN09”Debut

レーシングドライバーのプライド。それは誰よりも速いこと。オーバーテイクの意志を示す光が煌めくとき。マシンは閃光となってストレートを駆け抜ける。2009年、さらに過激に進化したフォーミュラ・ニッポン。男の戦いがそこにある。

Formula NIPPON
The Real Racing Sport: Formula NIPPON